

埼玉県羽生市のメルヘンワールドが P・Sの併設店から 560台パチスロ専門店としてオープン

【ホールレポート】

メルヘンワールド羽生店
スロット

埼玉県羽生市

HALL
REPORT



照明の照度を控えめに設定したことで間接照明や装飾物の効果が際立っている店内



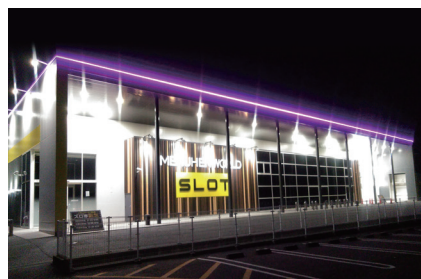
各島ごとに趣向を凝らした装飾を設置



若年層の支持を集める「ディスクアップ」コーナー



全台に飛沫防止防止ボードが設置されている



専門店であることを全面にアピールしている外観

宮城県を中心に東北、関東に店舗展開しているメルヘンワールドグループ（カツヨシ商事・琴亮吉社長）は、埼玉県羽生市で営業していた「メルヘンワールド羽生店」をリニューアルし、パチスロ専門店として11月21日にオープンした。

同店は、2018年9月に総台数680台（パチンコ320台・パチスロ360台）の併設店としてオープン。近年、関東でコンスタントに新規出店している同グループにとって埼玉県内3店舗目となる店舗だったが、地域のニーズやユーザーの嗜好などを加味し、総台数560台を揃える地域最大級のパチスロ専門店として新たなスタートを切った。

今回の業態転換について、同店の水野英隆マネージャーは、「オープン以来、パチンコよりパチスロが強い店舗だっ

たので専門店への切り替えは以前から検討していた。当社が今年9月に栃木県足利市でオープンした『メルヘンワールド足利店 スロット』が、560台のパチスロ専門店ということもあり、北関東最大級の専門店というブランディングを2店舗間で共有していきたいという考えもあって今のタイミングで実施した」という。

10日間の店休を経てオープンした今回のリニューアルでは、看板や演出照明などを変更。コロナ禍対応では、出入り口の消毒液噴霧器や全台への飛沫防止ボードの設置など万全の対策を整えている。機種構成については、地域最大規模のスケールメリットを活かしながら専門店ならではの施策を展開。遊技料金は遊びやすさも加味して1000

円/46枚、1000円/160枚、500円/225枚の3種類を用意したほか、人気機種の大量設置やバラエティコーナーの充実も図られており、島上の装飾やデジタルサイネージを活用することで各コーナーへのアクセス性も高めている。

水野マネージャーは「パチスロの機械環境は今後厳しくなることが予想されるが、専門店ならではの機種ラインナップを全面に打ち出しながら6号機の育成も行うことで、足元商圈はもちろん広範なエリアからの集客も目指していきたい」という。

店舗データ

経営■株式会社カツヨシ商事

開店日■11月21日

所在地■埼玉県羽生市小須賀571-1

総台数■パチスロ560台

構造■1フロア